

# 長房団地が出来るまで

## 古代から住みやすかった

小高い丘の上に広がる広大な長房団地、南に浅川が流れ、北に月夜峰を望む自然豊かな環境は、古代から住みやすかったと思われる、長房団地の建て替えに際して行なわれた遺跡調査で、多くの土器が出土しました。

調査現場では見学会が行われ、長房市民センターでは、報告会も開催されました。

## 陸軍幼年学校が建設される

昭和19年3月、全寮制の陸軍幼年学校が、東京都新宿区戸山台から、10万坪の敷地がある（当時南多摩郡横山村下長房）現在長房団地が建設されている場所に移転してきました。しかし幼年学校はわずか1年半後の昭和20年（1945年）8月2日の八王子空襲で焼夷弾を受け、ほぼ全焼しました。

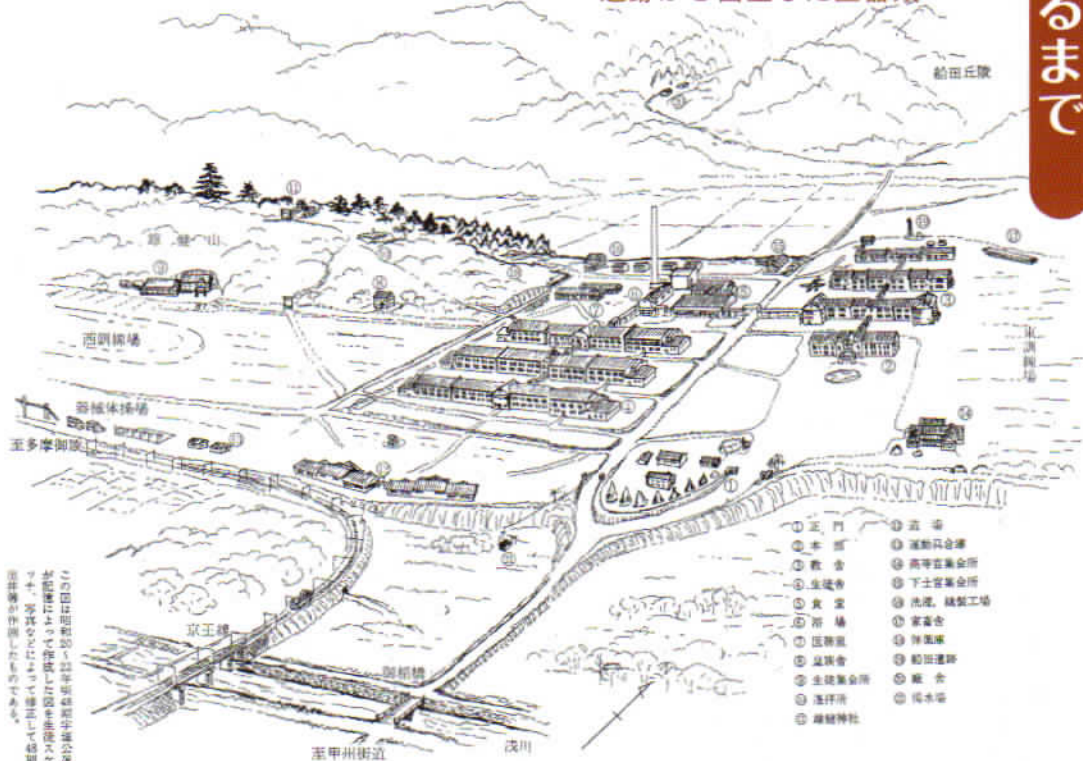
長房団地の第一次入居時には、現ファミリーマート前あたりに、四角いコンクリートの西門があり、スーパーさえきの前の交差点あたりに、正門があったそうです。

## 京王御陵線が…

京王御陵線は、多摩御陵へのアクセスのため、甲州街道をまわって建設され、昭和6年（1931年）～20年（1945年）運行していました。団地内に遺構はありませんが、当時の高架線の橋げたが三軒在家に残っています



遺跡から出土した土器類



この図は昭和20、21年頃陸軍幼年学校敷地が空襲によって破壊された状況を基にスケッチ、写真などによって補正したもので、詳細な遺構の再現したものではありません。

- ① 正門
- ② 本館
- ③ 教室
- ④ 生徒会
- ⑤ 食堂
- ⑥ 体育場
- ⑦ 区画
- ⑧ 区画
- ⑨ 生徒会
- ⑩ 洋行
- ⑪ 雑居
- ⑫ 正門
- ⑬ 運動場
- ⑭ 高等生集合所
- ⑮ 下士官集合所
- ⑯ 洗濯、縫製工場
- ⑰ 倉庫
- ⑱ 洋行
- ⑲ 船庫
- ⑳ 倉庫
- ㉑ 兵舎

東京陸軍幼年学校（建武台）鳥瞰図

京王御陵線の鉄橋と線路が見える

## 50年を振り返って

連合自治会は、早速全戸から建て替え委員を募集し、10月29日自治会代表の27名と合計42名で「建替対策委員会」として発足しました。

12月都住宅局、四団地代表、建替対策委員会と懇談、第一団地会長が四団地を代表して、都からの通達を受ける窓口となる事を確認しました。建替委員会は「建替ニュース」を発行して、住民に建て替えの詳細を知らせました。

### 第1期対象者が長沼に移転

1425戸全棟を建て替えるためには、まず1期対象者360戸が長沼に仮移転する事が必要でした。移転対象者は、初めての土地に対する不安、学校や保育園を変わらなければならない不安に揺れましたが、平成8年（1996年）3月末大きなトラブルも無く引っ越しが完了しました。

10月船田小学校で全戸を対象に「環境アセス案」の説明会が行われました。

また新棟建設現場の遺跡調査の試掘も行なわれました。

### 新棟の建設が始まる

建設用地の遺跡調査も終わり、移転した古い建物を除

却した跡地に、平成9年（2007年）1期工事154戸の工事が始まり、1号棟の1階に待望の「浴場付き老人憩いの家」が建設されました。また、2期工事の4棟の建築業者と着工が決まりました。

1期に建設された住宅への入居説明会、見学会等が行われました。1期地域の入居者は、長沼へ仮移転された方と、団地内に仮移転された方と、2期地域の居住者です。

### 新棟への第1次入居始まる

平成11年（1999年）11月末、西1号棟、4号棟154戸中77戸の入居が始まりました。初めて高層住宅に入居した方が多く、共用の電気代の支払いや、自治会をどのように結成するか等、翌12年春満室になったところで、居住者総会を開いて話し合い、各棟毎に自治会が結成されました。



除却された旧第一集会所（連合の総会・敬老会を開催）



## 全戸南向きにと要望

### 建て替えを振り返って

小岩 博（西6号棟）

東京都住宅局（現都市整備局）から長房団地の建て替え計画が発表された1994年（平成6年）連合自治会は、建て替えの諸問題を検討する「建替委員」を一般会員を含めて募集し、「建替対策委員会」が結成されました。

私は建替委員にと自治会から推薦され、東京都から示される建設計画について、最初から関わる事ができました。

突然発表された住民は驚き、さまざま憶測や噂が飛び交い、団地内が騒然としてきました。

特に1期に指定された区域は、新棟建設のため長沼住宅に仮移転しなければならぬという事で、学校や保育園も変わらなければならぬと、不安と戸惑いに揺れました。

しかも最初1期に指定されたバス通り南側の地域に「遺跡調査」の話が持ち上がり、急きよ2期指定地と交換す

る事にもなりました。

◆  
そして1996年（平成8年）春、第1期の方が長沼に移転し、建物の除却工事が完了、いよいよ新棟の建設工事が始まりました。

◆  
しかし完成図を見ると、14階建てが17棟もあり驚きました。「大地震や火災が起きたら大変な事になる。14階はやめて欲しい」と要望しました。東京都の担当者は「住民の要望に応えられる建て替えを進める」と回答、結果的に11階建て4棟に変更、地震多発の現在、当時の選択は正しかったと思っています。

◆  
また当初の完成図では、団地全体のデザインが優先されたため、西向きの

棟もありましたが、「ペランダの向きを全戸南向きにして欲しい。西向き、東向きでは、日照時間が少なくなる」との要望も聞き入れられ、**全戸南向き**になりました。

◆  
西5号棟周辺の第2期建て替え計画では、住宅局から西向き8階建ての案が出されましたが、自治会と対策委員会で「西向きの場合、冬期1・2階は日照時間が2時間位しかなく、しかも通称『長房山』があるのになぜ？」と再検討し、南向きに変えて欲しい」と大論戦になり、結果的に**図面を引き直し、西7号棟は南向きに建設されたのです。**

◆  
「建替対策ニュース」は第1期から、住民の不安解消のため、建て替えの詳細や諸問題を全戸に知らせるため発行してきましたが、2004年（平成12年）第1団地の建て替えが新緑自治会を除いて終わった時点で終了しました。

◆  
この間、様々な難題を乗り越え、「ニュース」発行にご協力下さった自治会役員、建替委員の方々に、当時一時広報に携わったものとして感謝致します。



建替対策ニュースの写真

# 歴代会長と主なできごと (1)

(敬称略)

回	年度	西暦	会長	主なできごと
	昭和39年	1964年		1月～12月 都営長房第一住宅入居始まる
	〃40〃	1965〃	野島 昌二	都営長房住宅連合自治会結成される
1	〃41〃	1966〃	野島 昌二	バス乗り入れ運動に取り組む(署名運動)
2	〃42〃	1967〃	野島 昌二	バス乗り入れのため道路拡幅舗装工事の実施
3	〃43〃	1968〃	野島 昌二	1月バス開通式 1000人集まる。無料乗車券配布
4	〃44〃	1969〃	野島 昌二	保育園、学童保育所、道路舗装等々の要請行動
5	〃45〃	1970〃	野島 昌二	トイレ水洗化工事開始 交番設置 第3回運動会 8月第1回納涼祭開催、横山橋拡幅工事完成 第1回ソフトボール大会開催 老人クラブ結成 第2団地入居始まる、長房小学校開校
6	〃46〃	1971〃	野島 昌二	下水本管設置、家屋補修工事 道路舗装全面化要請
7	〃47〃	1972〃	野島 昌二	道路舗装全面化に取り組む 一斉消毒行う
9	〃49〃	1974〃	野島 昌二	加盟自治会26 敬老会開催 道路舗装完了
12	〃52〃	1977〃	桜井竜太郎	
13	〃53〃	1978〃	沢 健二	連合自治会駐車場(113台)が建設される
14	〃54〃	1979〃	桜井竜太郎	
15	〃55〃	1980〃	桜井竜太郎	納涼祭 ソフトボール大会 敬老会
16	〃56〃	1981〃	桜井竜太郎	運動会が毎年開催される
17	〃57〃	1982〃	桜井竜太郎	団地内一斉清掃や住宅設備改善等、
18	〃58〃	1983〃	桜井竜太郎	環境整備にも取り組む
19	〃59〃	1984〃	工藤 四郎 (会長代行)	
20	〃60〃	1985〃	佐藤 知郎	
22	〃62〃	1987〃	佐藤 知郎	
23	〃63〃	1988〃	佐藤 知郎	銭湯長房湯(アルプス2階)廃業が発表される
24	〃64〃	1989〃	佐藤 知郎	都営長房住宅四団地連絡会結成される
25	平成2〃	1990〃	佐藤 知郎	長房湯存続から老人憩いの家建設へ切り替え
26	〃3〃	1991〃	佐藤 知郎	八王子市議会に請願書提出(署名8130名)
27	〃4〃	1992〃	佐藤 知郎	浴場付きの老人憩いの家の早期実現の要望提出 第一保育園跡を老人憩いの家にと要望書提出 船田小西門に歩道橋を…団地内に投票所を などの要望書を提供



## 歴代会長と主なできごと (2)

(敬称略)

回	年度	西暦	会長	主なできごと
28	平成5年	1993年	佐藤 知郎	建替えについて4団地代表が都に確認
29	〃6〃	1994〃	佐藤 知郎	建替対策委員会結成 (42名)
30	〃7〃	1995〃	佐藤 知郎	
31	〃8〃	1996〃	佐藤 知郎	地域開放型集会所 (ふれあい館) の内容を交渉 仮移転者が長沼に移転 住宅の除却工事始まる
32	〃9〃	1997〃	佐藤 知郎 三森紳一郎 (会長代行)	西1～4号棟の建設始まる 遺跡調査終わる
33	〃10〃	1998〃	四戸 靖郷	西1～4号棟の建設進む 西24、25、28、29号棟も着工
34	〃11〃	1999〃	下村 信	西1～4号棟の入居始まる
35	〃12〃	2000〃	瀬川与一郎	2期工区全戸の大移転完了 西24～29号棟入居 6月長房ふれあい館開館 連合会費60円
36	〃13〃	2001〃	瀬川与一郎	1DK、2DK不足で3DKに仮入居
37	〃14〃	2002〃	瀬川与一郎	第1回餅つき大会行われる
38	〃15〃	2003〃	瀬川与一郎	単身者の他団地への強制移転反対などを要望 バザーを年4回開催 10、14 5～9号棟入居
39	〃16〃	2004〃	瀬川与一郎	新棟で居住者総会を開き、自治会を結成 西集会所と第2集会所にエアコン設置 連合会費150円に値上げ
40	〃17〃	2005〃	瀬川与一郎	第1団地居住者の新棟への入居終る 旧集会所除却 物品、防災倉庫と事務所を建設 第2団地から入居開始 連合自治会が2つになる
41	〃18〃	2006〃	瀬川与一郎	第2団地からの入居終る 連合自治会の名称を変更
42	〃19〃	2007〃	瀬川与一郎	老人クラブ寿会結成される 第3集会所にエアコン設置
43	〃20〃	2008〃	瀬川与一郎	
44	〃21〃	2009〃	平澤 利次	南団地建て替え移転始まる
45	〃22〃	2010〃	平澤 利次	
46	〃23〃	2011〃	平澤 利次	東日本大震災発生
47	〃24〃	2012〃	四戸 靖郷	
48	〃25〃	2013〃	四戸 靖郷	支え合いネットワーク発足 孤独死激減
49	〃26〃	2014〃	植松 昭	四戸会長急逝
50	〃27〃	2015〃	植松 昭	

※ 内容については3～50回の総会資料を参照しました。できごとは抜粋しました。